

□ 次の a～c は、海藻相や藻場に関する記述である。各記述の正誤を正しく組み合わせているのはどれか。

- a. 我が国の沿岸域では、緑藻類 (Chlorophyceae) と褐藻類 (Phaeophyceae) の出現種数の比 (C/P 値) が大きいほど、その海域の海藻相は暖海性である。
- b. アマモ場は、ヒトエグサやアオサ類などの緑藻類からなる藻場であり、内海あるいは内湾の砂泥地に発達する。
- c. 藻場は、大型海藻類が密生するため、他の海藻類はほとんど定着することができず、群落構造が単層となる。

	a	b	c
1.	正	正	誤
2.	正	誤	正
3.	正	誤	誤
4.	誤	正	誤
5.	誤	誤	正

正答：3

次の文章は、魚介類や海藻類の無機元素に関する記述である。文章中の空欄 a～d に入るものを正しく組み合わせているのはどれか。

魚介類の体内には、各種の無機元素が様々な形態で含まれている。甲殻類や軟体類では、血リンパ中の酸素運搬機能をもつタンパク質に  が含まれている。また、 はアルコール脱水素酵素やアルカリ性ホスファターゼなどの酵素の構成成分であり、 の含量は特にマガキで高い。ヒトの甲状腺が正常に機能する上で重要な  は、コンブなどに多く含まれている。また、ヒジキには有機態と無機態の  が多く含まれている。

- |    | a  | b  | c   | d  |
|----|----|----|-----|----|
| 1. | 亜鉛 | 銅  | 塩素  | ヒ素 |
| 2. | 亜鉛 | 銅  | ヨウ素 | 水銀 |
| 3. | 銅  | 亜鉛 | 塩素  | ヒ素 |
| 4. | 銅  | 亜鉛 | ヨウ素 | 水銀 |
| 5. | 銅  | 亜鉛 | ヨウ素 | ヒ素 |

正答：5